

●木津川希少種植生調査保全活動として同志社大学サッカー部ボランティアとして連日（3 日間に加えて 4 日目を追加）の作業で完了 年内に作業終了したという画期的な成果です。

集草作業は 3 日間の計画で 12 日から連続で 14 日までの計画として、マネージャーの川田花さんが参加募集をサッカー部員に呼び掛けていただきました。特に今回の作業場所は全長 24km に及び、どういう段取りで作業をするのか、協力者をどのように運び込むのかなどが頭の痛いところでした。もちろん使用道具の準備計画も当初は雲をつかむようなところからの出発でした。また川田さんのところでは参加人数集めに凄く苦勞をされていた事と察します。これまでの経験とは違った取り組みだったので、すごく苦勞されたことと思います。そして集合場所を近鉄興戸駅に決定をして具体的に事が動き出しました。初日は最下流部分から作業を開始して近鉄鉄橋のフナバラソウが終わったのが夕方の暗くなりはじめた 4 時過ぎで相当頑張っていました。13 日はダイキの広大な広さの面積でレンリソウ（一時近畿地方で絶滅したと認識されていた）や飯岡の堤防を、そして三日目の 14 日は最上流部の木津川市加茂町（オオバクサフジ）の大面積の連続地を片付けていただきました。しかし、加茂町の草を全部は回収できなかったことと、大曲部分が残ってしまったので、急遽 17 日の日曜日の午前 8 時 30 分に興戸駅集合で 4 日目の作業を行うことに決定しました。この日は残っていた大曲地域と加茂地域もすべて完全に完了していただきました。まさに学生さんたち若者のやる気に高齢者となったスタッフのみんなが元気一杯活動していただいた結果でした。17 日には突然の呼びかけにもかかわらず 15 人もの皆さんが駆けつけていただき、有難うございました。同志社大学サッカー部ボランティアの皆さんには、毎年の年末に絶大なご協力応援（地域協力）をいただき心からお礼申し上げます。



●12 月 16 日（土）里山農園 親子冬の昆虫観察会

午前 10:00~12:00 里山農園付近の観察

桜谷先生 大村 金田 杉本 野村 太田 播川 森島 有田 木村

（参加） スタッフ参加含め 19 名 参加 4 組 2 組雨模様などで欠席

（調査結果） ゴマダラチョウ幼虫 25 オオムラサキ幼虫 0

笹の葉の裏キタキチョウが成虫 3

フユイチゴ 実 クモ多数 アオキの実 オオカマキリ卵 4

感想 今日は、冬の昆虫観察会に参加させて頂きありがとうございました。子どもの、これなあに？ にも教えて下さる方々がたくさんおられて、楽しい時間を過ごさせて頂き感謝です。

冬イチゴ 🍓 写真撮り忘れましたが、甘酸っぱくて、プチプチして、美味しくて、次女が気に入っていました。とてもキレイな色ですね 🍓

午後 13:00～14:30 木津川 精華町エリア エノキの大木群落エリア調査

桜谷先生 太田 金田 杉本 野村 精華町北河川敷 エノキの巨木群落エリア調査

(調査結果) ゴマダラチョウ3 イラガ繭 カタツムリ クモ多数
マユミ カラスウリ クコ

エノキの葉を持ち帰り調査でゴマダラチョウ幼虫5

残念ながらオオムラサキの幼虫は昨年に続いて今年も見つかりませんでした。



●第4回イタセンパラの復元を目指す会 12月16日(土) 15時～17時 京田辺市社会福祉センター

出席者は17名で開始時間きっかりに光田重幸実行委員長がコロナ渦の困難な活動の時期を経て今回第4回目を迎えられたとの開会挨拶に続いて外来魚駆除を目的に魚釣りの後援要請に行くと、何人からも遊漁料をいただいているから納入が必要とのお話で驚いたと経過報告され、福井波恵さんからワンドではイシガイを採取出来たとかトンガリササノハガイが見つかったとかの報告がありました。太田さんからは通路やワンド付近の草刈りを行い調査や観察ができるように整備を行ってきた。はじめて出席された福富さんから京都水族館の現状と個体群などについての報告があり理解を深めあうことが出来ました。綾先生から大阪のイタセン調査結果の現状、桜谷先生から以前の木津川調査結果の資料の活用必要性、大村さんからは里山の会の活動状況・特にイノシシの獣害について、そして石田先生からはワンドの生き物調査とワンドの特性の中間的な報告と新設中聖牛によるワンドへの流入水の必要が強調され、自由討議が行われ報告事項が深められました。そしてイタセンパラの放流実現に向けて、何より自然生息が継続される条件づくりに向かって進んでいくことに一致しました。



●12月15日には交響プロジェクトの関係で京都府庁での子育て関係の諸団体が集合してのファシリテーターとしての技術講習会が開かれました。里山の会からは山村常務理事が出席。出席者の意見の引き出し方法や、議題の共有化、そしてうなずき方などについての講義と共に出席者同士での交流を深めながら学習が展開されました。皆さんの真剣さに驚きました。そしてやろうとする熱意が強く伝わりました。



●12月16日には10時から昆虫観察会、その後13:00から田辺中公民館で子育て中の皆さんに「睡眠の大切さ」の講演がありました。大村理事長、森島副理事長、山村常務理事、そして播川理事が参加しました。何よりも生活リズムを正しくして、ストレスの解消に努めること、不登校の発生の一原因に影響しているらしい等とお話がありました。